



新興出版社啓林館 寄附講座
外国人ICT技術者人材育成学講座
Bangladesh-Japan ICT Engineers' Training Program (B-JET)



寄附講座概要

寄附講座名称

外国人 ICT 技術者人材育成学講座

Human Resource Development for Foreign ICT Engineers on B-JET Program (B-JET)

寄附者

株式会社新興出版社啓林館

代表取締役社長 佐藤 諭史

大阪府大阪市天王寺区大道 4-3-25

設置期間

2021年4月1日 ~ 2024年3月31日 (3年間)

寄附金額

総額 60,840,000円

設置目的

本講座は、宮崎大学がバングラデシュ人民共和国の優秀な若手 ICT 技術者を対象に支援および実施してきた「Bangladesh-Japan ICT Engineers' Training (B-JET、独立行政法人国際協力機構)」と「日本語×IT インターンシッププログラム (JIP、宮崎大学)」からなる「宮崎-バングラデシュ・モデル」をもとに、B-JET プログラムを中核とした外国人 ICT 技術者へのより効果的な日本語教育とキャリア教育のあり方について研究し、我が国における高度外国人技術者の活躍と定着に貢献することを目的とする。

体制

特別教授 1名

田阪 真之介 (国際連携による学校教育事業の展開)

特別講師 2名

鶴澤 威夫 (高度人材向け日本語教育)

森下 祐樹 (外国人高度人材のキャリア教育と日本における就業支援)

リンク先

株式会社新興出版社啓林館：<https://www.shinko-keirin.co.jp/>

B-JET のページ：<https://bjet-home.studio.site/>

寄附企業より

弊社は1946年創業の、日本の小学生から高校生を対象に教科書や教材を開発・出版する事業を全国6拠点で展開しています。弊社のブランドの一つである「啓林館」は、教科書や副教材の出版を主とし、他に自習書の「新興出版社」、児童書中心の「文研出版」があります。1年間に発行する教科書の冊数は1,132万冊です。

現在は、EdTech（＝“Education”＋“Technology”）に力を入れています。弊社のバングラデシュとの出会いはまさにEdTechでした。弊社のEdTech関連の主力サービスは「スマートレクチャーコレクション（SLC）」です。これは、日本の生徒が書いた英作文をオンライン上で外国人講師が添削するサービスです。世界中に添削者はいますが、添削者の半分以上がバングラデシュ人です。優秀な方々が多く、以前からバングラデシュには注目をしていました。

今回、B-JETの「最先端のBangladeshi ICT Engineers 向けの日本語教育」に強い関心を抱き、宮崎大学に寄附をさせていただくことになりました。日本は少子化が急激に進んでおり、弊社も次のビジネスの展開を考えているところです。現在の国際化していく社会におけるニーズでもあり、今後大きな可能性を秘めている「外国人向け日本語教育」分野について、寄附講座のB-JETを通じて知見を深めて、将来の多文化共生、国際化する日本の社会、ならびに世界中で日本の教育を求めるニーズに対応していきたいと考えております。

以上

